

活動実施報告書(令和4年度)

名称:鹿児島大学さつつん保育園

所在地:鹿児島市郡元 1 丁目 町 番地 21 番 24 号

電話番号:099-285-3637

E-mail:preschoo1@kuas.kagoshima-u.ac.jp

代表者:鹿児島大学長 佐野 輝

担当:人事課福利厚生係 吉井 あけみ

取組内容

○ 4~6月リサイクルマークについて知る。
覚える。(お家で家族と探す・・・ゲーム?!)

取組結果・感想等

プラスチックや紙パック、ペットボトルのマークを自分たちで探し、見つけることができる喜びを体験した。一番上のクラスは分別もしっかりできていた。

活動の様子(写真等)



取組内容

○7~9月 水を大切に使う
(手の洗い方・節水)

取組結果・感想等

石鹸は一回押す。手のひら手の甲だけでなく、指の間や手首もしっかり洗う。すすぎの水は流しすぎない。等年齢に応じたお約束をしながら水の使い方、水を大切にすることを学んだ。

活動の様子(写真等)



取組内容

○10～12月畑・プランターで野菜を育てる。
(おいしく食べる・給食を残さない)

取組結果・感想等

桜島大根を保育園玄関で育てたり、畑へ行って野菜や芋を収穫したり、興味を示しながら取り組んでいた。給食もきれいに集めながら、完食をすることができていた。

活動の様子(写真等)



取組内容

○1～3月廃材を活かそう
(お店屋さんごっこ・お面作り)

取組結果・感想等

牛乳パックやペーパーの芯等のリサイクル素材を子どもたちに見せ、何が作れるかを一緒に考えながら商品を生産した。陳列の際も発泡スチロールを活用するなど子ども達とともにリサイクルを意識しながら行った。

活動の様子(写真等)



1年間取り組んだ感想・ご意見

子ども達にエコ活動、リサイクルなどの意識が生まれるように、親しみやすく身近に感じられる内容で、取り組んだ。テーマを絞ったことによって、無理なく日常の保育の中に取り入れて行うことが出来た。また、環境未来館のエコスケッチ大会に参加することで、親子で環境未来館に足を運んでもらうこともでき、保育園だけでなく家庭でも意識して過ごしてもらおうきっかけになり良かった。